

腫瘍内科	
診療科目：腫瘍内科	
診療科担当研修責任者名： 西條 康夫（腫瘍内科診療科長）	
診療科連絡先担当者名： 周 啓亮（腫瘍内科副診療科長・エデュケーション・マネージャー）	
受入期間：1か月以上	同時受け入れ可能数：2人
◇◇学会認定専門医数◇◇	
日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医 4人、日本内科学会総合内科専門医 2人、日本内科学会内科専門医 2人、日本呼吸器学会呼吸器専門医 1人、日本血液学会血液専門医 1人、日本臨床検査医学会臨床検査専門医 1人	
◇◇学会認定指導医数◇◇	
日本臨床腫瘍学会がん薬物療法指導医 2人、日本内科学会内科指導医 2人、日本呼吸器学会呼吸器指導医 1人、日本血液学会血液指導医 1人	
診療科の概説・特徴	診療科研修の特徴
当診療科は2012年11月に誕生した新しい診療科です。従来、臓器別診療の中で行われてきた「がん薬物療法」を臓器横断的に行います。進歩の著しい分子標的治療薬も取り入れ、様々ながんに対する薬物療法を実践する腫瘍内科の研修を行っています。	本プログラムは内科学、特に腫瘍内科学の研修を希望する医師を対象としたものです。研修内容は、主な悪性腫瘍である消化器がん、乳腺がん、希少がん等について、基本的な知識や診察、検査所見の考え方などを習得し、がん薬物療法の基礎を理解することを目的としています。また、悪性腫瘍患者および家族の心理や背景を把握し、緩和治療の基本を習得することも目的としています。腫瘍内科研修を通じて悪性腫瘍患者の全人的な診療が可能になるよう養成します。